

ことばの慣れのプロセス

—— 日常語と専門語 ——

水 野 光 晴

外国語の学習で、絶えずわれわれの頭を悩ますのは未知の単語の意味であろう。たとえば、英語の単語にしても、ある単語の意味は一つとは限らない。だから文章を読む場合、その文脈で、ある単語が辞書に載っている何番目の意味で使われているかを決定することはとりわけ学習初期の大きなハードルである。

イリノイ大学の語彙調査では、高校卒業程度の人が持っている平均的な語彙数は約45,000語から60,000語であろうと推定している。しかし、英米人が日常生活で行なうコミュニケーションの90パーセント強は、基本的な1,000語以内の単語で行なわれているのである。他方、専門用語も、その分野の原書に絶えず接していれば、それらの単語が異なった文脈で絶えず現われる。その結果、それらの語は2～3カ月もすれば馴染みあるものとなり、自由に意味がとれるようになる。単語の慣れ(熟知性)は、異なる文脈の中でその語に接する頻度数に大きく左右されるといえる。

しかし、新聞やジャーナルなどを万遍無く読んでいる場合は、なかなかことばに対する慣れが付き難い。これは新聞やジャーナル特有の単語や慣用法がある上に、内容のジャンルもあらゆる分野にわたっているため、単語の熟知性が形成され難いことによるものと考えられる。

一般に成人は、読む際にすぐ利用できる複雑な視覚的情報の膨大な蓄積をさまざまところから獲得する。そこで、人がある単語を読むとき、統

一的な知覚が自動的に瞬時に、しかも無意図的に生じる。この現象はストループ効果とよばれる。その結果、単語をまとまりのある単位として再認する能力が獲得されてくるのである。つまり、われわれは1つの単語に出会う機会が増えれば増えるほど、ますますその単語に馴染むようになり、ますますそれを再認できるようになる。したがって、ある単語についての熟知性があればあるほど、ますますそれを再認するのに要する時間も短くなる。このことから、単語を再認することが、読みのプロセスの決定的な構成要素であることがわかる。

英米人が日常使用する単語に対する慣れを身に付ける一つの方法として、1,000語以内の語で書かれた本を大量に読むことが考えられるであろう。しかし、この種のリーディング教材は幼児向き、青少年向きのものが多く、大人が満足できる内容のものは数も限られているので痛し痒しの感無きにしも非ずであろう。そこで私は現在、英米社会で日常多用される基本語約1,000語から成るグローバル・イングリッシュのライティング用教材を作り、学生にすすめている。

グローバル・イングリッシュは、今を溯ること60年ほど前に、ケンブリッジ大学の言語心理学者であったC.K.オグデン博士の遺志を受け継いでいる。彼は全人類が英語を通して意思疎通をはかることを願って、ベーシック・イングリッシュという「簡易英語」のシステムを考案した。このシ

システムは、国際コミュニケーションの道具としてまさに申し分のない条件を満たしていたのである。大著『意味の意味』の作者である彼は、その語彙選定を有用性に基づいて行った。その結果、各語の有効度はきわめて高く、非常に平易で豊かな表現が可能になった。また、学習語彙も少なく済み、その語彙も音節の少ない語から成っていて、同音異義語がほとんど無いため発音上の混乱もない。さらに、英語は西欧の諸言語に較べて、屈折（語尾変化）が単純であり、その語彙も国際的な広がりを持っている。さらに、ドイツ語やフランス語のアクセント符号のようなものが無いため、綴り字や発音を学習するうえでも負担が少ない。しかも、彼のシステムには、機械的な通信のための特別な工夫が施されていた。とりわけ、オグデンは語学の学習者にも最も負担となる述部の動詞を整理して16語とした。そのため、文法構造がきわめて簡単になり、記憶し易くなった。このような多くの利点から、当時のイギリスの文豪バーナード・ショーをはじめ、ノーベル平和賞を受賞したチャーチル首相などが、ベーシック・イングリッシュを絶賛した。また、透徹した文明批評家として知られるH.G.ウェルズも国際的な補助語としての英語がこの21世紀に普及することを予告している。しかし、850語という厳密な語彙制限のため充分普及するまでには至らず、彼らが考案したシステムは廃れてしまった。そこで数年ほど前から、筆者は彼のシステムを再評価して、語彙制限を1,000語まで緩和し、その使用ルールを簡略化したグローバル・イングリッシュを提唱した。これを国際コミュニケーションの手段として活用すれば、われわれ日本人も自由自在に英語でコミュニケーションできるようになり、オグデンの大願が実現する日も遠くないであろう。

われわれ日本人が英語を自由に表現できない最大の原因は、単語の意味範囲が極めて狭いことにある。その結果、われわれの英語には誤用や誤解が頻繁に生じる。また日英両言語の構造の違い、発想法の違いがわれわれの英語使用にブレーキをかけている面も大きい。英語の単語の意味は一つとは限らない。とりわけ英語で多用される易しい語こそ多くの意味を持っている。とくに、日常よ

く使われる語彙には、英米人に特有な歴史的背景や彼らに固有の社会・心理的、文化的な経験が濃密に反映されている。そのため、多くの意味があり、総じてその音節は短いのである。たとえば、‘earth’ という語を聞けば、「地球」という意味を反射的に思い浮べる方が多いでしょうが、この語には「土、泥」などの意味もあるということ知っている方は決して多くないでしょう。さらに、“Your house is simply lovely.” という文における ‘simply’ は、「簡単に」とか、「単に」という意味ではなく、‘very’ の意味であるから、この文は「あなたの家とっても素敵ね！」という意味である。とくに、このような基本語に習熟していないと、いつまでたっても英米人の話の意図が正確に掴めなかったり、いざという場合に、自分の言いたいことが実際に表現できないという羽目に陥ることになる。この辺りの事情を考慮してL. ヴィトゲンシュタイン（1889-1951）は「語の意味を知っているとは、それを慣用的に使用できるということだ」と述べている。したがって、易しい単語こそ英語のあらゆる障害の因なのである。しかし、この問題も単語の心を把めば一気に解消するであろう。

要するに、英語のセンス（英語的なものの言い方や考え方）は、基本語に習熟してこそ身につくものである。したがって、いたづらに単語やイデオムの数を増やすことに専念するよりも、日英両言語の表現をよく比較して、その発想法や表現法の違いをしっかりと把握した上で、正しい英語のリズムとともに、英米人が日常たえず使用するグローバル・イングリッシュの例文を内在化することである。しかも、最近はそれこそがわれわれ日本人に最適な「英語をマスターするための王道」であると実感している。



漢語音韻学国際会議に参加

—— 革命の最後の聖地、西柏坡 ——

望 月 眞 澄

2002年8月25日受付、26・27・28日と3日間にわたり、河北省石家荘で中国音韻学研究会第12回学術討論会・漢語音韻学第7回国際学術検討会が開かれた。私は招かれてこちら日本を24日に発ち、29日に帰ってきた。

私は26日午後に《『洪武正韻』依拠方言こそは温州字音》という論文を発表した。また28日午前、司会兼批評という立場で約2時間を蘇州大学の若手、張玉来氏と受け持った。

私の論文は自分でも断わっておいたが、従来の、「該書の依拠は明代の最小公倍数的讀書音」に対して大胆に確信を持って、注目すべき論題にしたために、吉林大学の寧継福教授が真っ先に真っ赤な顔をして反対してきた。それを社会科学院語言研究所名誉教授、楊耐思先生がたしなめるといった場面もあり、当事者ながら、なればこそ(?) 思惑が当たったと観察していたのである。

その後、晩餐会では中山大学名誉教授の羅偉豪先生は1931年生まれ、天津大学の韓品夫先生は33年生まれ、私は32年生まれで、「それじゃ盟友、兄弟じゃん」てな次第で石家荘産の白酒(ブランド)を酌み交わした。その席でも、「望月先生の学説を支持するよ」とみな言ってくれたのが嬉しかった。

この学会のメンバーの関心事は多面にわたり、発表総数120点くらい、参加者は300人以上いただらうか。今は、その詳細の紹介は割愛しておきたい。

盟友は日中戦争中に、「アイウエオを勉強させられたよ」「おれは日本語のイチ・ニ・サンが言えるよ」などと暗に日本帝国主義を非難しているように聞こえることも話題にしていた。

27日午後に平山市にある、新中国成立直前の1949年、中国革命最後の根拠聖地を訪問し、毛沢東・周恩来・朱徳などが深夜まで作戦を練ったであろう小さな部屋を見学することが今なお大切という印象をここで受けることになった。

穴蔵を 早く離れん 梨熟す

この中庭にやせた梨の木が植えてある。梨がなっている。「離開」「梨樹」を掛けて幹部の夫人の誰かが植えたかも知れない。

はじめ私は、平山市なら古代遺跡、中山王の博物館などの見学がいいと考えていたが、河北省の考えの方が有力に作用しているのかも知れない。ある先生が経済面で河北省は落伍者となったという意見もなぜかここで結びついてくるような感想を持った。



千野栄一先生(と)のこと

堤 正 典

千野栄一先生が2002年3月19日に亡くなられた。私は千野先生の弟子というわけではなく、単なる受講生にすぎないが、大学院修了後は就職につい

てもご心配いただき、神奈川大学に就職が決まったときも大変喜んでいただいた。先生にまつわる私の記憶の断片を書かせていただこうと思う。

私は日本などが参加しなかったモスクワ五輪の1980年に東京外国語大学ロシア語学科に入学した。その中身をキチンとは知らなかったがなんとなく言語学に興味をもっていたので、大学にはいると多数用意されていた言語学関連の授業に出席した。千野先生の授業は言語学（教養科目）・言語学概論・言語学演習・チェコ語・古代スラヴ語、さらに大学院での言語学と毎年出席させていただいた。ただし、学部での3年生の時は先生の在外研究のため授業がなかった。千野先生は私のいた学科の先輩でもあるが、学科の教員ではなく、各学科が共通で受講する科目を担当されていた。いくつもの授業に出させていただき（言語学と言語学概論には4年生の時も出た）、だいたい上に挙げた順に受講生も少なくなる。いつしか顔と名前をおぼえていただいた。もっとも「堤君みたいに、あるようでなく、ないようである名字はおぼえやすい」というようなことをおっしゃっていたので、それも幸いしたのであろう。千野先生の授業で一緒になる他学科の学生は他の言語学関連の授業でも一緒のことが多く、言語学をとりもつ友人・知人も増えた。その中には大学の教員になったものも少なくなく、今でもつき合いは続いている。

私はソ連が崩壊する91年に代官山のあるレストランで人前結婚式をした。図々しくも千野先生にご出席いただきスピーチまでしていただいた。先生には「堤君はまだ大学に就職していないが、数年のうちにそれが実現するでしょう」とおっしゃっていただき、そのとおり神奈川大学に拾われたのである。その翌日大学の廊下でお目にかかり、式の後には同じく出席していただいたI先生と少し飲んで帰ったとうかがった。千野先生によれば「I君がまだ飲みたそうだったから」であるが、I先生は「千野先生が飲みたそうだったから」とおっしゃっている。（いずれにしても十分に召し上がっていただけなかったことを申し訳なく思う次第である。）

私は以後4回引っ越したが、たまたまいずれも先生のお宅の近隣地域であった。街なかや電車でお会いすることがたびたびあった。双方とも自転車のまゝに子供を乗せ、それぞれ送っていくところであったり、駅のホームで電車を待っていると

ころであったりした。何かの集まりの帰りを一緒にさせていただいたこともあった。子供の保育園のことで区の支所に行き、その自転車置き場でお目にかかったこともあった。先生も私と同じ用件でいらっしゃったのだった。和光大学に移られ、学長就任という話を聞いたばかりの頃、京王線の明大前のホームで偶然お会いし、「先生、またお忙しくなるんですね」と申し上げると「選ばれちゃってね」と苦笑なさっていた。府中に移った東京外語での西スラヴ学研究会の会合のあと、帰りの電車をご一緒したが、そのとき和光大学の卒業生で他の大学の大学院で心理学を専攻しているという学生が話しかけてきて、先生に今の状況を熱心に報告したことがあった。さほど知っている学生でもなかったようだが、先生は丁寧に応答なさっていた。最後にお見かけしたのも電車であった。昨年の12月くらいだと思う。私は通勤で一週間だけ小田急線の急行に乗る。下車するとき同じ車両に千野先生が乗っていらっしゃるのに気がついた。乗り換えのため、ご挨拶ができなかった。一緒にいらした背の高い方が上の息子さんだと後でわかった。

神大の授業ではゼミや基礎ゼミで千野先生のご著書を使わせていただいた。基礎ゼミで『外国語上達法』を使ったが、この本が読み終わっての討論で、台湾から留学してきている男子学生の発言から「この本に留学のことも一章あるとよかった」（無い物ねだりではあるが）と思うようになった。先生は長いプラハでの留学経験をおもちである。留学についてもきっと我々に有益なお話をして下さるに違いない。機会があれば神大に講演に来ていただこうと決めていた。和光大学学長の任にあったのでとてもお忙しいだろうなどと考えたのはあさはかであった。結婚式のスピーチのように図々しくお願いしてみればよかった。「長い長い留学の話」なんてタイトルはどうだろうか。

先生の言語学はプラハの機能言語学がその土台である。機能主義は形式主義的な生成文法とは基本的な考え方が全く異なるものである（もちろん機能主義にもいろいろあり、プラハの機能言語学が日本に紹介されつくしているとは言えない。）しかし、千野先生の授業に出てきたプラハ言語学

流の類型論の考え方は、後に読んだ生成文法の比較統語論の論文のいくつかにも見うけられた。言語学における機能主義と形式主義とはもっともとお互いを知るべきなのだ。先生は生成文法には否定的な見解をおもちであったが、その先生から

機能主義を言語に対する当然のアプローチとして教えられた一学生はこのように思うのである。先生のおっしゃったことを理解していないからではなく、理解したからこそだと私は勝手に信じている。

XX

314教室の改修完了について

2年越しに準備を進めてきた314教室の改修工事が8月の夏期休暇中に完了しました。授業開催に先立つ9月9日から13日にかけて、使用希望の教員の参加を得て業者による使用説明会を開催いたしました。新規の機種PC@LLは、旧来のマッキントッシュに代わってウィンドウズ2000を搭載しており、学生側の数が40台から60台に増えたのでブース不足も解消されたと考えます。本システ

ムは従来のLL機能をすべて備えているのはもちろんのことコンピュータの使用により情報のデジタル化が可能となります。その結果、音声、映像、テキストが同時に学生側へ送信され、個々の学生は教員側から送られた教材を自分のレベルに合わせたペースで納得のいくまで繰り返し学習することが出来ます。

「SI作って教材」

このシステムの大きな特徴に教材作成ソフト「SI作って教材」のインストールがあげられます。これによって教員が自由に独自の教材やテスト問題を作成したり、インターネットから音声、テキスト、映像を取り込んで教材作成をおこなうことができます。webベースで稼働しているので、各学科のコンピュータ自習室などから常時314教室のサーバーにアクセスすることができます。（ご自宅のコンピュータからは大学側からの規制がかかっているためアクセス出来ません。）そして「受講」項目をクリックすることによって学生が自由に教材を読み込み、教員の作成したテスト問題に回答を出して正誤を確認できます。また「受講履歴」をクリックすれば、学生がいつ、何を受講して何点取ったかなどの成績が表示されます。教員側が個々の学生がいつ、何を受講し、どのような成績であるかが把握でき、成績の統計分析がクラス単位で簡単に行なえます。また学生側から教員に質問を出し、その返事を得ることも可能です。なお11月初旬には教員が自宅で教材を作成で

きるソフトが入る予定です。

「SI作って教材」を開くには次のような手続きが必要です。

1) 「作って教材」アクセスにはURLに

<http://ll-server314.lang.kanagawa-u.ac.jp/wbt/>
を入力する。これでソフトの初期画面を読み込みます。

2) 個人コードの欄に toefl と入力。

3) パスワード欄にも toefl と入力。

この時点では受講のみが可能です。個々の学生あるいは教員が「受講履歴」などのより詳細な機能を利用する場合は個人登録が必要となります。そのための個人コードとパスワードは教材開発室で発行する予定です。なお英語はウィンドウズ95、98でもアクセス可能ですが、スペイン語、中国語に限ってはウィンドウズ2000以上を必要とします。なお、すでに「TOFEL 問題集」がインストールされているのでご覧ください。

（所長）

★新着案内★

☆視聴覚資料

録音資料

しっかり学ぶ韓国語文法と練習
今すぐ話せる韓国語
入門編・応用編・自由自在編
今すぐ話せるフランス語
入門編・応用編・自由自在編
TECCにチャレンジ初級攻略編
しっかり学ぶ中国語文法と練習
今すぐ話せる中国語 自由自在編
しっかり学ぶドイツ語
今すぐ話せるドイツ語 入門編・応用編
今すぐ話せるイタリア語
入門編・応用編・自由自在編
スペイン語検定4～6級対策問題集
しっかり学ぶスペイン語
今すぐ話せるスペイン語 自由自在編
今すぐ話せるブラジルポルトガル語 入門編
NHKブラジルポルトガル語入門
日常英会話のリスニング
話す英語の単語力
はじめて聞くニュース英語
英会話ぜったい音読 挑戦編
話すためのリスニング
入門用・初級用・中級用・上級用
英語の議論討論に役立つ表現集
独検全問題集(2000年度)
書いて覚える初級朝鮮語
仏検全問題集(2000年度)
コミュニケーションのためのフランス語発音法
フランス語で言ってみたい一言
イタリア語で言ってみたい一言
イタリア語検定問題集(2000年)
3～6回中国語検定試験問題集
漢語水平考試模擬問題集 初級中級
40歳からの英語革命
会話編 英語できますか?
TOEICテストへはじめて挑戦!
TOEICテスト体験キット
TOEIC TEST プログレッシブ学習法
はじめて受ける TOEIC TEST
パーフェクト攻略

TOEIC リーディング完全攻略
TOEIC リスニング完全攻略
はじめての TOEIC
今日からはじめる TOEFL TEST
Longman Complete Course
for the TOEFL TEST
TOEFL 受験対策リスニング編
TOEFL 190点完全攻略リーディング
TOEFL TEST 完全攻略3000語
TOEFL TEST 対策徹底リスニング
テイエス企画 TOEFL 対策シリーズ
スッキリわかるドイツ語 新版
ドイツ語聴き取りトレーニング
感情を伝える英語表現
Passages
英会話とっさのひとこと辞典
すぐに役立つはじめてのドイツ語
Curso de Puesta a Punto en Español
Gente 1・2・3
すぐに役立つはじめてのイタリア語
話したい人のイタリア語入門
Whaddaya Say?
Active Listening
Clear Speech
Impact Words + Phrases
New Person to Person
New Interchange 1～3
TOEIC テストリスニング問題
STEP-UP 英単語熟語TOEIC TEST
TOEIC 900点突破対策と問題
TOEFL TEST 必須英単語5000
TOEFL 190点完全攻略リスニング
英語オーラルコミュニケーション講座シリーズ
耳慣らし英語ヒアリング
即聴即解英語ヒアリング
英語ヒアリング特訓本
英語リピーティングシリーズ
自分の気持ち意見をすべて英語で言える本
英語でガンガン質問できる最強フレーズ1000
音読でネイティブの英語表現をモノにする本
音読で英語の発音をモノにする本
音読で英文法をモノにする本
音読で英会話をモノにする本
聞こう話そうかんたんイングリッシュ
英会話ミニミニトーク入門

こうすれば聞こえるヒアリング
スコア別 TOEIC TEST英単語熟語
パーフェクト攻略
自分のすべてを英語で口にする本
Impact Listening 2

映像資料

コンタクト
ミッションインポッシブル 1, 2
ラブオブザゲーム
ダイハード 1~3
逃亡者
ワイルドワイルドウェスト
インデペンデンスデイ
男と女
女と男の危機
美女と野獣
パリ空港の人々
髪結い亭主
宗家の三姉妹
Heimat
Das Boot ist voll
The Captain from Koepenick
Das Schreckliche Mädchen
Men
アニタ背徳のダンサー
ミラクルペティント
Primer Plano 1
Ein Mann Wie Eva
Forget Mozart
Ich bin Meine Eigene Frau
Heller Wahn
Die Sieger
Tiefeland
Das Blaue Licht
ビッグリボウスキ
Modern World Ten Great Writers Series
サイコ
召使
サマーオブサム
エリンプロコピッチ
間違い続き
リブリー
マルコヴィッチの穴
Mini-World Video 1-4

母の眠り
もののけ姫
大統領の陰謀
ジェラシックパーク
ワンダーボーイズ
ダンサーインザダーク
シャフト
Teatro
El Perro del Hortelano
アナとオットー
イギリスから来た男
リトルダンサー
フィツカラルド
あの子を探して
初恋のきた道
スリーキングス
老人と海
Ah Wilderness !
All My Sons
アントニーとクレオパトラ
アンドロクレスと獅子
トムジョーンズ
恋の味
夕なぎ
The Buccaneers
クラッシュ
ディビッドカッパーフィールド
楡の木陰の欲望
悪魔の弟子
エリザベス R
エマ
The Entertainer
エクウス
大いなる遺産
ハムレット
アイバンホー
リア王
リチャード2世
リトルドリット
若草物語
夜の長い旅路
怒りをこめて振り返れ
ロードジム
マクベス
バーバラ少佐

マーティンチャズルウィット
ミドルマーチ
真夏の夜の夢
求むハズ
人間の絆
骨董屋
オリバーツイスト
オルランド
オセロ
われらの友
ドリアングレイの肖像
若き日の芸術家の肖像
高慢と偏見
夫婦戦線
ローマの哀愁
ロミオとジュリエット
堅女ジャンヌ
サロメ
知性と感性
キリマンジャロの雪
奇妙な幕合狂言
肉体のすきま風
Sweet Bird of Youth
じゃじゃ馬ならし
テンペスト
テス
灯台へ
ねじの回転
虚栄の市
恋する女たち
バージニアウルフなんかこわくない
嵐ヶ丘
ジェーンエア
サイラスマーナー
果てなき船路
フロッセ河の水車
Un Paseo por El Perú, Ecuador, Bolivia,
Venezuela
TOEIC テストビデオマスターコース
ポーラX
プロヴァンスの恋
文学から見た歴史シリーズ
現代の文学シリーズ
文学入門シリーズ
インサイダー

ロックストック&フォーストールンフーズ
スナッチ
レネットとミラベル四つの冒険
ポネット
パリのランデブー
満月の夜
El Alcalde de Zalamea
戦争と平和
モスクワは涙を信じてない
持参金のない娘
復活
Судья в Ловушке
Табор Уходит в Небо
20世紀のアメリカ合衆国シリーズ
デンジャラスビューティー
ポカホンタス
ライオンキング 2
リトルマーメイド 2
フランス映画の誕生
美しき結婚
飛行士の妻
地下鉄のザジ
北北西に進路を取れ
ペイフォワード
スペースカウボーイ
ザコンテンダー
アンブレイカブル
恋の骨折り損
J S A
シュリ
13デイズ
ビューティフルピープル
タップドッグス
タイタンズを忘れない
Is It Legal ?
Daily English
パルプフィクション
ユリシーズ
ゴーストニューヨークの幻
Let't See the World

☆図書資料については図書館OPACで検索してください。